

＜10月の新刊＞

青春出版社

「幸福学」の第一人者が初公開！コロナ禍で幸せに過ごすためのコツとは

『家族の幸福度を上げる 7つのピース』 10月21日発売

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は、『家族の幸福度を上げる 7 つのピース』（著・前野隆司／前野マドカ）を 10 月 21 日に刊行いたします。

コロナ禍で浮き彫りになった家族間のストレス

新型コロナの影響で家族時間が増え、「家族の大切さをより意識するようになった」という声がある反面、「ストレスがたまる」という声も多々あります。このギャップを埋めるのが本書です。

「幸福学」の日本の第一人者である著者が、先行き不安な時代に「家族という集合体」が幸せになるための実践的な行動・考え方を伝えます。

幸福学とは、心理学と統計学をベースに、人が幸せになる要因や条件を科学的に導き出していくものです。

本書ではそれらの要因や条件をパズルのピースとしてとらえ、「幸福のピース」と呼んでいます。ピースをひとつずつそろえていくことで、より幸福度が上がっていく様子をイメージできるのです。

「7つのピース」を知った上で、考え方や行動をほんの少し変えるだけで、家族の幸福度が少しずつ上がっていきます。多くの家族に、より幸せを感じていただきたい——そんな願いを込めた一冊です。

『家族の幸福度を上げる7つのピース』
著：前野隆司／前野マドカ
価格：本体1,400円+税
ISBN：978-4-413-23174-9



自分が変われば、
家族の笑顔が増えていく

「幸福学」の第一人者が解き明かした
もとと「幸せ」になる近道

◆著者プロフィール◆

前野隆司(まえの・たかし)

1962年山口生まれ。広島育ち。84年東工大卒。86年東工大修士課程修了。キヤノン株式会社、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、慶應義塾大学理工学部教授、ハーバード大学客員教授等を経て、2008年より慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科教授。前野マドカの夫。

前野マドカ(まえの・まどか)

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科附属システムデザイン・マネジメント研究所研究員。EVOL 株式会社代表取締役 CEO 。IPPA(国際ポジティブ心理学協会) 会員。サンフランシスコ大学、アンダーセンコンサルティング(現アクセント)などを経て現職。前野隆司の妻。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社青春出版社 プロモーション部:西尾 春香

TEL: 03-3202-1212 / FAX: 03-3203-5130 E-mail: h-nishio@seishun.co.jp